

助成

ヒブ・小児用肺炎球菌ワクチンの接種費用を助成します

乳幼児の死亡や重篤な後遺症を残すことのある「小児細菌性髄膜炎」の原因は、インフルエンザ菌b型(ヒブ)の感染が60%、肺炎球菌の感染が30%を占めているといわれています。これらの細菌は、髄膜炎以外にも肺炎や敗血症といった重症感染症を起こす事があります。ヒブと肺炎球菌には、それぞれ発病や重症化を予防するワクチンがあり、細菌性髄膜炎の予防には、これらのワクチンの接種が最良の手段です。

できるだけ多くのお子さんに接種していただけるよう、平成23年2月から、接種を希望する方への経済的負担を軽減させるために接種費用を助成します。あくまでも任意接種であるため、ワクチン接種を強要するものではありません。

◆助成対象者

接種時に2カ月から5歳未満
 ※対象となる方には、個別に案内しています。2月上旬までに通知が届いていない方は、5ページの問い合わせ先までご連絡ください。

◆助成額

ヒブワクチン・小児用肺炎球菌ワクチンのどちらも、下記の町内指定医療機関での接種料金の全額を助成します。

◆助成対象期間

平成23年2月1日から平成24年3月31日までの期間中の接種が対象です。

※上記期間外の接種は、助成の対象になりませんのでご注意ください。

※同じ種類のワクチン接種は、同じ医療機関での継続接種が原則となりますのでご注意ください。

※同じ種類のワクチン接種は、同じ医療機関での継続接種が原則となりますのでご注意ください。

◆持ち物

母子健康手帳、健康保険証、または、生活保護手帳

◆助成できる接種回数と標準的な接種間隔

※接種回数は、お子さんの1回目の接種を行う月齢によって異なります。

お子さんの1回目の接種を開始する月齢	ヒブワクチン (インフルエンザ菌b型)	小児用肺炎球菌ワクチン
生後2カ月～7カ月未満	<4回接種> 初回免疫として4～8週間隔において、3回接種後、追加免疫としておおむね1年後に1回接種	<4回接種> 初回免疫として27日以上の間隔において3回接種後、追加免疫として60日以上の間隔において1回接種
生後7カ月～1歳未満	<3回接種> 初回免疫として4～8週間隔において、2回接種後、追加免疫としておおむね1年後に1回接種	<3回接種> 初回免疫として27日以上の間隔で2回接種後、追加免疫として60日以上の間隔において1回接種
1歳～2歳未満	1回のみ接種	<2回接種> 60日以上の間隔において接種
2歳～5歳未満		1回のみ接種

◆町内指定医療機関

医療機関	住所	電話番号	ヒブ・小児肺炎球菌
景山医院	錦町117番地	【幕】54-2350	1歳以上から接種可能
勝山医院	本町109番地1	【幕】54-2053	生後2カ月から
緑町クリニック	緑町21番地55	【幕】54-6900	生後2カ月から
おち小児科医院	札内新北町4番地1	【幕】56-5522	生後2カ月から
柏木内科医院	札内青葉町311番地1	【幕】56-5151	3歳以上から
忠類診療所	忠類幸町11番地の1	【忠】8-2053	生後2カ月から
さつない耳鼻咽喉科	札内北栄町2番地15	【幕】21-4187	生後2カ月から

※やむを得ない事情で町外の医療機関で接種する場合には、必ず事前に問い合わせ先までご連絡ください。